

3. 11 伝承・減災プロジェクト～in 流域下水道まつり～ “復旧復興パネル”と“震災遺物”を展示しました

平成29年10月7日(土)流域下水道まつり(東部下水道事務所敷地内)において、“復旧復興パネル”と“震災遺物”を展示しました。防災砂防課では、次世代に向け震災が起きたという記憶や教訓を目的として、保存している震災遺物について県庁18階県政広報展示室にて常時展示していますが、県庁以外での展示は今回が初めてでありました。また、パネル展では「3.11伝承・減災プロジェクト」の紹介や、宮城県の復興の状況等をお伝えしました。

当日は天気が悪い状況ではありましたが、家族等で来場される方が多く、復旧復興パネルと震災遺物を見学して頂くことができました。

アンケートを約100名の方から回答頂き、主な回答として「パネル展の内容が良かった」「震災遺物見て津波の威力や凄さを感じた」「震災について風化を感じる」等の回答を頂きました。今後も有意義な展示となるよう取り組みを行います。



■パネル展の状況



■パネル展の状況



■震災遺物展の状況



■震災遺物展の状況

